

日 時 令和2年9月5日（土）19:00～20:30

場 所 志津南まちづくりセンター 会議室

出席者 （会長）高田（副会長）花村、前田

（町内会長）兼高、村上、山本、横山、上田、田中、北澤、山田、赤松、今村、小口

（グループ代表）佐々木 計17名

（事務局）妹尾、澁側 敬称略

理事会開会前に、草津市社会福祉協議会より、赤い羽根共同募金運動の一般募金と歳末たすけあい募金の説明と協力依頼があった。

## 1. 報告・連絡事項

### (1) 会長から

#### ① 活動費の会計処理について

7月18日に臨時グループ会議を開催した。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、今年度の多くの事業が中止となり、草津市からの一括交付金に対する余剰金は返還する状況が予測され、上半期で活動費の状況を把握し調整する必要がある。

#### ② 南草津駅東口ロータリーでの混雑緩和の社会実験について

南草津駅周辺交通対策検討会は、10月19日から11月13日の平日に、南草津駅東口ロータリーで社会実験をする。これは、駅前の混雑を緩和し、公共交通の定時性を確保しようとするものである。この期間は、東口ロータリーと東口ロータリー前の市道において、一般車両の通行規制が行われ、一般車両は西口ロータリーに誘導されるので注意いただきたい。

### (2) 花村副会長から

#### ① 志津学区の要望の、まめバスに替わるデマンド型乗合タクシーの採用計画について

草津市交通政策課は、今年、まめバスに替わるデマンド型乗合タクシー「まめタク」事業を計画している。これは、(1)バス交通空白地・不便地において、まめバスでは運行が困難な地域を中心に、デマンド型乗合タクシーによる移動手段の確保、(2)既存バス路線への乗り継ぎを考慮した設定をした既存バス路線の利用促進、を事業の目的とする。まめタクはタクシー車両を用い、また、まめバスのように路線や停留所、運行時間が決まっている。利用する場合、事前に電話予約が必要である。志津南学区内の停留所は、キリン堂草津追分店、スターグリーンヒル店、若草診療所の予定である。

### (3) 各町内会・各グループ・事務局から

① 社会福祉協議会は9月5日、福祉セミナーを開催し、43名の参加があった。社会福祉施設等の事業者側からの参加もあり、「医療福祉を考える会議」については無事にキックオフができた。

② 新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策について、集会基準に変更はないか。8月28日に配布された資料の草津市から示された基準からすると、この理事会での検温未実施や出席者間の間隔などは、対策不十分ではないか。

③ 若草交差点を立体交差点にする予定がある、と聞いたが何か情報はるか。

→山手幹線(県道2号線)は、2025年12月の国体開催に合わせて、国道に昇格する予定である。子どもの通学路の為に陸橋を作る案があるが、高齢者も含めて一般の方は、従来通り道路を横断することができる。また、国道に昇格すると歩車分離信号は廃止される予定である。

- ④ 最近、若草地区内で路上駐車の取り締まりが強化され、多数の住民が違反金を払っている。志津南news205号にもその旨を掲載予定であるが、注意喚起いただきたい。

→注意喚起だけでは何も解決できない。解決策を示してほしい。このままでは、ルールを守れと言われても守れない。

→法律・条令に基づくものなので、違反があればどうしようもできない。解決策は各自で考えるべきである。

## 2. 審議事項

- (1) 学区全体の事業開催ができていない状況から、各町内会・自治会で子どもたちの独自の事業を展開していただく目的で、活動費として「まち協会費」の下半期分を充当したいが、いかがか。

### 【結果】

異議なく承認。(かがやきの丘町内会、コーギーガーデン自治会、追分鴨田町内会は、下半期分もまとめて年度初めにいただいているので、その分を返金する。)

- (2) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響のため、令和2年度は殆どの活動が中止となっている。現在の状況では、収束の目途が立っていない。このような状況下で令和3年度の事業計画を例年通り策定するのか、または、3密対策での策定か、今から議論が必要ではないか。対象の事業は多くの人に参加し3密となる、ふれあいまつり、敬老会、防災フェスティバルである。これらの、町内会・自治会単位での開催を議論いただきたい。

### 【意見】

- ・敬老会については、対象者数が現在約900余名で、年あたり約90名程増加し、5年後には約1,300名になる試算がある。
- ・ふれあいまつりは中止が続き、経験やノウハウが引き継げず、再び開催しようとしたときに難しくなる恐れがある。また、学区内で宅地開発が行われており、今後更に子どもも増えることが想定でき、これ以上来場者数が増えると公園での開催は、危険が更に大きくなる。
- ・これらの事業を町内会・自治会単位で開催しようとする場合、ノウハウがあるところと無いところがある。指針を示せば開催できるかもしれないが。
- ・これらの事業は、意思決定機関として各専門委員会があるので、そちらで議論すべきではないか。

### 【結果】

継続審議。

## 3. その他

正副会長会は、10月31日(土)19時から志津南まちづくりセンターで開催する。  
第4回理事会は、11月7日(土)19時から志津南まちづくりセンターで開催する。

以上